

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスMORE～モア～折尾校		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 16 日	～	令和 8 年 3 月 24 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 28	(回答者数)	25
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 12 日	～	令和 8 年 2 月 20 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 27 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	立地が良く利用者様が通い易い。施設内が広く部屋数も多い。	則松校で手狭になったため、新規に起ち上げ、より広い施設となっている。	目的ごとに部屋の使い分けを行う。
2	子供の満足度が高く、退所児童が少ない。	職員全員で子供が楽しめ、療育効果の高い活動、イベントを企画、実行している。	子供の意見を聞きながら自己決定の機会を増やす。
3	個々のニーズに合った支援を行っている。	AIソフトの細かいアセスメントで診断し、課題を分析し、個別療育、集団療育の両方からアプローチする。	職員研修を充実させ、スキルアップして支援にあたる。ニーズの高い言語療育を充実させる。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子供との交流が少ない。	利用時間が個々で異なるため、園や保育所、学童保育との交流が難しい。	土曜日や長期休暇の外出で交流するよう心がける。
2	非常時のマニュアルが保護者様に周知出来ていない。	マニュアルを自由に閲覧出来るようにしているが、手に取る方がいない。	契約時に説明する。避難訓練の様子や安全指導をインスタグラムに掲載する。
3	家族支援プログラムを充実させる必要がある。	ほとんどの方が仕事をされており、お忙しいため研修会などのニーズがない。	連絡帳や送迎時等、時間を長く取らずにアドバイスを行う。全職員が対応出来るようスキルアップをはかる。